



亀山市10大ニュース

「亀山市政 今年の10選」について

亀山市は、市政における本年の重要な出来事や記憶に残るニュース「亀山市政 今年の10選」を決定いたしました。

平成30年の「亀山市政 今年の10選」は別紙のとおりでございますが、本年は、「第2次亀山市総合計画／グリーンプラン2025」を着実に推進するための組織・機構改革を行い、『緑の健都 かめやま』の実現に向け全職員一丸となって取り組みました。とりわけ、社会福祉協議会との連携のもとに CSW（コミュニティ・ソーシャル・ワーカー）を配置し、地域福祉の仕組みづくりに努めたほか、新たな公共交通サービスとしての乗合タクシー制度「かめやまのりあいタクシー のりかめさん」の運行を開始いたしました。

さらに、「亀山・関テクノヒルズ」新分譲区画への「寿がきや食品株式会社」ほか2社の進出決定など心強いニュースもありました。

一方で、10月には、本市職員が加重収賄容疑で逮捕されました。全体の奉仕者として法を守り、高い廉潔性が求められる公務員としてあってはならない行為であり、早期の信頼回復と再発防止に向け全力で取り組みを進めてまいります。

平成31年は、待望の新名神高速道路の県内本線開通を控え、この好機を活かした更なる産業立地・雇用の創出による若者の定住促進や2025年問題に備えた亀山版「地域包括ケアシステム」の充実強化、新図書館を含めたJR亀山駅周辺整備事業の着実な推進などに努め、『緑の健都 かめやま』の具現化に向け、「開かれた市政」を基本理念にまちづくりを展開してまいります。